



「MARK IS 静岡」のイメージ図

名称は「MARK IS 静岡」
三菱地所は10日、JR東静岡駅北側(静岡市葵区柚木)に来年4月に開業予定の大規模商業施設の名称を「MARK IS(マークイズ) 静岡」に決めたと発表した。出店するテナントは明らかにしていない。
街とともに成長し、長く愛され続けるランダマークにとの思いを込めたという。同社はこれまで、商業施設ごとに異なる名前を用いていたが、これまで、商業施設ごとに成長し、長く愛され続けるランダマークにとの思いを込めたという。同社は

これまで、商業施設ごとに成長し、長く愛され続けるランダマークにとの思いを込めたという。同社はこれまで、商業施設ごとに異なる名前を用いていたが、これまで、商業施設ごとに成長し、長く愛され続けるランダマークにとの思いを込めたという。同社は

東静岡来春開業予定の商業施設

名称は「MARK IS 静岡」

三菱地所

富士市鈴川本町のキヤルシステムコンサルティング(稻葉允章社長)はこのほど、物流企業向けシステム「倉(くら)しま専科」を新たに開発した。

出庫や移動、調整の各入力について対象商品を入力すると、自動的にロットごとに在庫表示画面が表示され

倉庫管理システム開発
キヤルシステムコンサルティング 物流企業向け

政治経済しおりおか



倉庫管理システム「倉しま専科」をPRする稻葉社長=富士市のキヤルシステムコンサルティング

ストを加えた。

いう。

11月から販売を開始

2002年に開発し

たトラック事業者向け

の運行管理システム

から引き合いがあると

い上げを見込む。

「運はこ」びま専科に次ぐ製品。年間5千円から6千万円の売

り上げを見込む。

価格はおおむね5~7割引き。渡部松徳店長は「掘り出し物を見つけてほしい」と読者層の拡大に期待を寄せ

全店舗でバーゲンブック

江崎書店

1~2月ごろ 割安感前面に販売拡大



江崎書店パルシェ店が開催しているバーゲンブックフェア=静岡市葵区

江崎書店(静岡市)は、新品の書籍を格安で販売するバーゲンブック(自由価格本)フェアを拡大する。来年1~2月ごろに全6店舗で同時開催する計画。割安感を前面に打ち出し、売り上げ拡大を狙う。

旗艦店のパルシェ店(同市葵区)では現在、昨秋の大規模改装後と

しては初のフェアを開催中。料理や手芸を中心とした取り組みで、出版社の休眠在庫を有効利用する。

同社は20年以上前から、同様のフェアを開催してきた。割安な文房具などを並べて来店客数が伸びたケースもあり、これまで開催した実績がない郊外店でも積極展開する。

書籍などを定価販売する再販価格維持制度(再販制度)を弾力運用した取り組みで、出版社の休眠在庫を有効利用する。

全飲連会長に森川氏が就任

森恵一日専連静岡社長 静岡中心市街地の活性化を目指し発足した「I Love しおか協議会」の会長を務め、ルミネーションの一斉点灯な一体感醸成を図る。「『オーディオ静岡』でぎわいを創出する境が整った。今まで以上に街魅力を高めていきたい」

宇佐美稔県文化・観光部理事 県書道連盟創立65周年記念訪団に同行して浙江省を訪れ、中の書家の交流に立ち会つ。「国レベルの関係が冷え込中、友好の言葉を扱う書もあた。中国側の作品も漢字だけ、意味が理解できた。漢字は中国人と意思疎通できるツー

心とした実用書、絵本、辞書、ガイドブックなど約2万冊を並べる。価格はおおむね5~7割引き。渡部松徳店長は「掘り出し物を見つけてほしい」と読者層の拡大に期待を寄せ

る。

全国飲食業生活衛生同業組合連合会(東京都)の会長にこのほど、森川進真飲食業生

(75)II沼津市、これがね

フード社長が就任し